年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科　公民　科目　公民教養

教　科：　公民　　科　目：　公民教養　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　M1 組～　C1 組

教科担当者：　（　中竹　）

使用教科書：　（　自作教材にて対応　）

教科　公民　の目標：

【知識及び技能】　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画するために必要な政治・経済の仕組みを理解する。
現代社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身につける

【思考力、判断力、表現力等】　法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題に対し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する

【学びに向かう力、人間性等】　現代社会の諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする

科目　公民教養　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
公共で学んだ基礎知識を復習し、確実に身に付ける 先哲の思想について、理解を深める 現代社会の諸課題について、必要な情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身につける	先哲の思想を理解し、人間としての生き方について考察する コメントシート・1分間スピーチを通して、自己の考察を表現する	現代社会の諸課題について、公民の一員としてよりよい社会の実現を視野に、主体的に解決しようとする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	公民としての基礎知識を確認する	・公共の学習内容復習 ・青年期における自己の在り方 ・法、政治、経済の基礎用語	【知識・技能】 公共で学習した内容を身に付け、その知識をもとに自身の考察をまとめることができる 【思考・判断・表現】 青年期の在り方生き方について、考察し、表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 将来の在り方生き方について、主体的に考察する態度を養っている	○		○	10
	思想の源流について、知識を身に付け、自己の在り方生き方を考察する	・世界三大宗教	【知識・技能】 世界三大宗教について、基礎知識を身に付け、特色を理解している 【思考・判断・表現】 先哲の思想を参考にし、自身の考察を表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 宗教について関心を持ち、主体的に考察する態度を養っている	○	○		10
2学期	思想の源流について、知識を身に付け、自己の在り方生き方を考察する	・ギリシア三大哲学者の思想 ・中国思想	【知識・技能】 先哲の思想について、基礎知識を身に付け、特色を理解している 【思考・判断・表現】 先哲の思想を参考にし、自身の考察を表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 先哲の思想について関心を持ち、主体的に考察する態度を養っている	○	○		15
	日本思想と近代西洋思想について、知識を身に付け、自己の在り方生き方を考察する	・日本の風土と文化 ・合理論と経験論 ・功利主義 ・実存主義 ・道徳哲学	【知識・技能】 先哲の思想について、基礎知識を身に付け、特色を理解している 【思考・判断・表現】 日本思想と西洋思想の比較を通して、自身の考察を表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 先哲の思想について関心を持ち、主体的に考察する態度を養っている	○	○		15
3学期	現代社会の諸課題	・生命倫理 ・環境倫理 ・情報社会	【知識・技能】 現代社会の諸課題について、基礎知識を身に付け、特色を理解している 【思考・判断・表現】 これまで学習した内容を踏まえて、現代社会の諸課題について、自身の考察を表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養っている		○	○	20
							合計 70